

熊本駅ビルの開発概要について

熊本駅周辺地域では、2018年春に豊肥本線及び鹿児島本線下り線の鉄道高架化が完了します。

こうした中、当社が進めて参りました駅周辺のまちづくりのメインとなります「熊本駅ビル」の概要がまとまりましたのでお知らせします。

陸の玄関口「熊本駅」に相応しい、地上12階、地下1階建ての駅ビルで、商業とホテル、立体駐車場による複合施設として、2021年春の開業を予定しています。

その後も、駅ビルの開発にあわせて住居等の開発を計画しており、駅周辺のまちづくりを進めてまいります。

1 駅ビルの計画概要

敷地面積	: 19,000㎡	※熊本駅周辺開発の敷地面積は約70,000㎡
延床面積	: 107,000㎡	
商業店舗面積	: 37,000㎡	
用途	: ホテル(200室、プレミアム宿泊主体型ホテル)	地上9階～12階
	: 結婚式場(多目的バンケット)	地上8階
	: 商業(シネコンプレックス含む)	地上1階～7階
階数	: 地下1階 ～ 地上12階建て	
駐車場台数	: 800台(駅ビル直結駐車場)	
	※開発計画全体での駐車場台数は、2,100台	

【熊本駅ビル外観イメージ】



※今後の設計及び関係機関等との協議により、変更する場合がございます。

2 駅ビルの特徴

○陸の玄関口「熊本駅」のにぎわいの創出

- ・ファッション、雑貨、シネコン、そして飲食・食品を充実させ、様々な世代にご利用頂ける商業施設をつくります。
- ・駅ビルの大屋根や駅前広場を中心に様々なイベントや情報発信を行います。

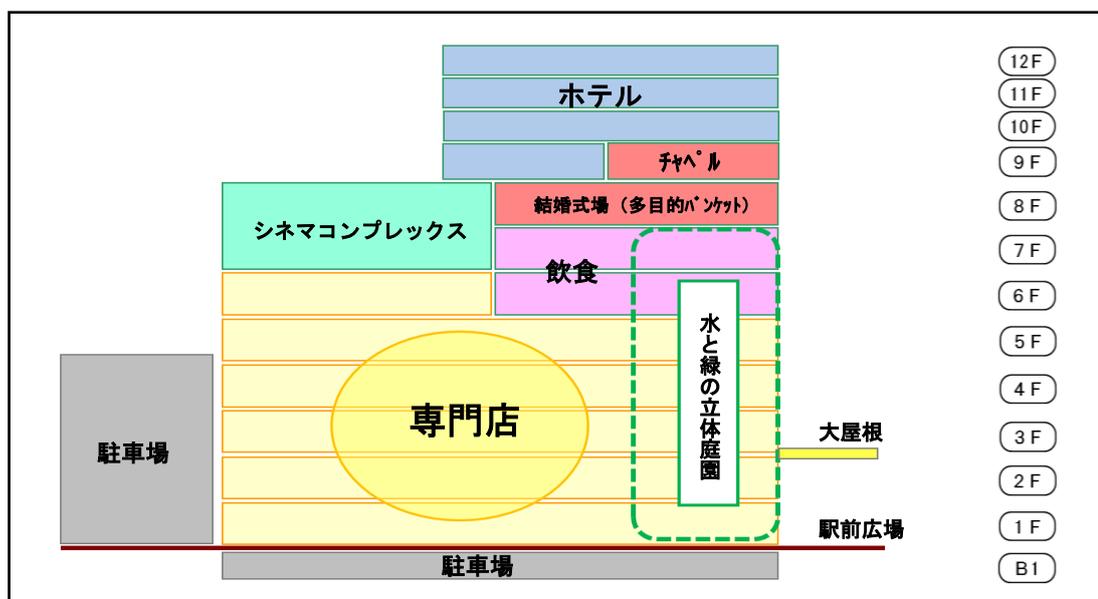
○「水と緑の立体庭園」

- ・熊本の陸の玄関口として、熊本の新たなシンボルとなる「水と緑の立体庭園」を設けます。
- ・水と緑のうるおいの中に店舗を配置し、憩いとにぎわいを感じる空間とします。

○駅立地を活かした多機能施設整備による魅力の向上

- ・JR九州グループのプレミアム宿泊主体型ホテル「Blossom（ブラッサム）」をベースに、熊本駅直結の利便性に加え、新しい熊本駅に相応しい高品質なホテルをつくります。
- ・結婚式場を設け、新たな生活のスタートの場所とし、また平日も多目的な利用ができるバンケットとして交流やにぎわいの場をつくります。
- ・鉄道や路面電車・バスに加えて、2,100台（3箇所）収容可能な駐車場を整備することで、快適なアクセスを実現します。

3 フロア構成イメージ



4 スケジュール（予定）

- ・2018年 春 豊肥本線・鹿児島本線下り線高架切替え
- ・2019年 春 熊本駅ビル工事着手
- ・2021年 春 熊本駅ビル開業

5 駅ビル以外の開発計画

熊本駅ビルの開発計画にあわせて、熊本駅周辺の開発敷地面積約 70,000 m²を活用し、以下の熊本駅周辺の「まちづくり」を推進します。

- ・ 駅をご利用になるみなさまや周辺にお住まいのみなさまの利便性を向上させる
高架下商業施設のリニューアルオープン
- ・ 快適なアクセスを実現させる立体駐車場の整備
- ・ 熊本駅周辺での住居系開発

計画施設	熊本駅ビル	高架下商業施設	北立体駐車場	西立体駐車場
敷地面積	19,000 m ²	8,000 m ²	5,000 m ²	7,000 m ²
延床面積	107,000 m ²	7,500 m ²	10,500 m ²	19,900 m ²
ホテル客室数	200 室	—	—	—
駐車場台数	800 台	—	500 台	800 台
開業時期	2021 年春	2018 年春	2019 年春	2020 年春

※以上の開発では、敷地面積 39,000 m²を使用致します。

※高架下商業施設の詳細については、今年の冬頃に別途お知らせ致します。

※住居系等開発については、計画がまとまり次第お知らせ致します。



別紙

【熊本駅ビル 外観イメージ】



※今後の設計及び関係機関等との協議により、変更する場合がございます。